

# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営  
(予算費目名) 国民年金費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

10年後の目標

- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
- ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

## ◇政策の概要

国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者を対象とした資格取得、保険料免除申請、年金受給請求等に関する事務を行い、国民年金業務の円滑な推進に努める。

## ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	16,221
	決算	
	事業費 (A)	8,521
	人件費 (B)	7,700
	報酬 (C)	

## ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

## ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	国民年金受託事務事業		○		16,221	8,521	1.1				
計					16,221	8,521	1.1	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 国民年金受託事務事業

## ◇事業目的・事業対象

老後、障がい者、遺族の生活の支えとなる国民年金事業の円滑な推進を図る。

## ◇事業の概要

第1号被保険者(自営業者、学生等)を対象として、資格取得、保険料免除申請、年金受給請求に関する受付及び審査を行い、日本年金機構(静岡事務センター、浜松西・浜松東年金事務所)へ書類を送付するとともに、年金相談、年金広報等の事務を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和36年度	-	一般会計	法定受託事務	国民年金法第3条第3項、 国民年金法施行令第1条の	-	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	8,521
	決算	
	国・県支出	8,521
	市債	
	その他	
一般財源		
一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		7,700
人工	正規	1.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営  
(予算費目名) 後期高齢者医療事業費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

10年後の目標

- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
- ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

## ◇政策の概要

健全で安定した後期高齢者医療の確保を図る。

## ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	8,017,007
	決算	
	事業費 (A)	8,005,107
	人件費 (B)	11,900
	報酬 (C)	

## ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

## ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	後期高齢者健診事業				379,204	375,004	0.6				
2	療養給付支援事業(負担金)				6,034,915	6,034,215	0.1				
3	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				1,591,423	1,585,823	0.6			0.5	
4	老人保健医療給付費精算事業				1,300	600	0.1				
5	国庫支出金等精算返還金				10,165	9,465	0.1				
計					8,017,007	8,005,107	1.5	0.0	0.0	0.5	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名) 後期高齢者健診事業

### ◇事業目的・事業対象

健康の保持増進と疾病の早期発見を目的として健康診査を実施し、後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

### ◇事業の概要

#### 【後期高齢者被保険者の健診の実施】

問診、腹囲、身体計測、診察、血圧、検尿、血液検査(脂質・肝機能・血糖)など

#### 【後期高齢者健康診査受診率向上対策】

各区で受診券の再発行  
 「健康診査のお知らせ」を作成し、全戸配布  
 がん検診受診券と一緒に発送

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	静岡県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例等施行規則	-	-

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	375,004
	決算	
	国・県支出	1,085
	市債	
	その他	242,945
	一般財源	130,974
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	4,200
人工	正規	0.6
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 事業シート (事業名) 療養給付支援事業(負担金)

## ◇事業目的・事業対象

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

静岡県後期高齢者広域連合へ療養給付費負担金(市負担金)を支出する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	高齢者の医療の確保に関する法律	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	6,034,215
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	6,034,215
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 事業シート (事業名) 後期高齢者医療事業特別会計繰出金

## ◇事業目的・事業対象

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出する。  
 ・後期高齢者医療事業繰出金(広域連合負担金及び業務運営経費)  
 ・保険基盤安定繰出金(低所得者に対する保険料軽減負担分)

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	一般会計	自治事務(法令事務)	高齢者の医療の確保に関する法律	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,585,823
	決算	
	国・県支出	942,560
	市債	
	その他	
	一般財源	643,263
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		5,600
人工	正規	0.6
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.5

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 事業シート (事業名) 老人保健医療給付費精算事業

## ◇事業目的・事業対象

老人保健医療事業費の精算

## ◇事業の概要

平成20年4月より後期高齢者医療制度に移行した老人保健医療の精算分を支払う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成24年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	老人保健法	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	600
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	2
	一般財源	598
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 事業シート (事業名) 国庫支出金等精算返還金

## ◇事業目的・事業対象

老人保健医療費の法定負担額の確定に伴い、超過となった負担金を返還するもの。

## ◇事業の概要

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成23年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	老人保健法	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	9,465
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	9,465
	一般財源	
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営  
(予算費目名) 国民健康保険事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

10年後の目標

- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
- ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

## ◇政策の概要

国民健康保険事業の健全で安定した運営を行う。  
 ・円滑で安定した事業運営  
 ・健全で安定した財政運営

## ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	93,024,955
	決算	
	事業費 (A)	92,810,000
	人件費 (B)	214,700
	報酬 (C)	255

## ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
保険料現年分収納率	%	92.00	目標	90.00
			実績	
特定健診受診率	%	48.00	目標	39.00
			実績	
			目標	
			実績	

## ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	国民健康保険事業特別会計		○		93,024,955	92,810,000	28.3		1.0	5.0	255
計					#####	92,810,000	28.3	0.0	1.0	5.0	255

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 国民健康保険事業特別会計

## ◇事業目的・事業対象

国民健康保険事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

- 被保険者の的確な資格管理及び保険給付事務により、円滑で安定した国民健康保険事業を行う。
- 適正な保険料の賦課及び収納事務により、健全で安定した財政運営を行う。
- 被保険者の健康維持、医療費適正化を図るため、特定健診・特定保健指導を行う。
- 医療費適正化対策として、特定健診実施率向上とジェネリック医薬品の普及促進に努める。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和34年度	-	特別会計	自治事務(法令義務)	国民健康保険法、浜松市国民健康保険条例	-	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	92,810,000
	決算	
	国・県支出	20,672,542
	市債	0
	その他	45,348,872
	一般財源	21,434,213
一般会計繰入金		5,354,373
人件費(報酬等) (千円)		255
人件費 (千円)		214,700
人工	正規	28.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	1.0
	非常勤	5.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
保険料現年分収納率 (%)	-	90.00			92.00
特定健診受診率 (%)	-	39.00			48.00

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

## 行財政改革の取り組み (事業名) 国民健康保険事業特別会計

### ◇取組概要

国民健康保険事業の健全な財政運営と被保険者間の負担の公平性を図るため、「国民健康保険料滞納削減アクションプラン」に基づき、収納率の向上に取り組む。

◇行財政改革の視点 2 行財政基盤の強化

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する口にチェック)

行政経営計画 取組番号 2004  
 取組事項名 国民健康保険事業収納率の向上

個別計画等 計画名等 国民健康保険料滞納削減アクションプラン

政策・事業シート (以下の項目に記載)

### ◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	口座振替率 (%) ※H28以降は次期アクションプラン策定時に掲載	計画値	61.3	H28策定	H28策定	H28策定
		実績値				
2	累積滞納額 (億円) ※H28以降は次期アクションプラン策定時に掲載	計画値	52.2	H28策定	H28策定	H28策定
		実績値				
3	差押件数 (件) ※H28以降は次期アクションプラン策定時に掲載	計画値	300	H28策定	H28策定	H28策定
		実績値				
効果額 (千円)		加算	132,003	0	0	0
						132,003

### ◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営  
(予算費目名) 後期高齢者医療事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

10年後の目標

- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
- ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

## ◇政策の概要

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。  
 ・円滑で安定した事業運営  
 ・健全で安定した財政運営

## ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	8,361,900
	決算	
	事業費 (A)	8,308,000
	人件費 (B)	53,900.0
	報酬 (C)	

## ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
保険料現年分収納率	%	99.47	目標	99.37
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

## ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	後期高齢者医療事業		○		8,361,900	8,308,000	6.7			2.5	
計					8,361,900	8,308,000	6.7	0.0	0.0	2.5	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 後期高齢者医療事業

## ◇事業目的・事業対象

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

後期高齢者の資格管理及び徴収事務により、円滑で安定した後期高齢者医療事業を行う。

- ・被保険者の資格取得・喪失
- ・各種申請の受付
- ・保険料の賦課・徴収
- ・静岡県後期高齢者医療広域連合との調整

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	特別会計	自治事務(法令義務)	高齢者の医療の確保に関する法律	-	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	8,308,000
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	6,722,177
	一般会計繰入金	1,585,823
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		53,900
人工	正規	6.7
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	2.5

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
保険料現年分収納率	-	99.37			99.47

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み